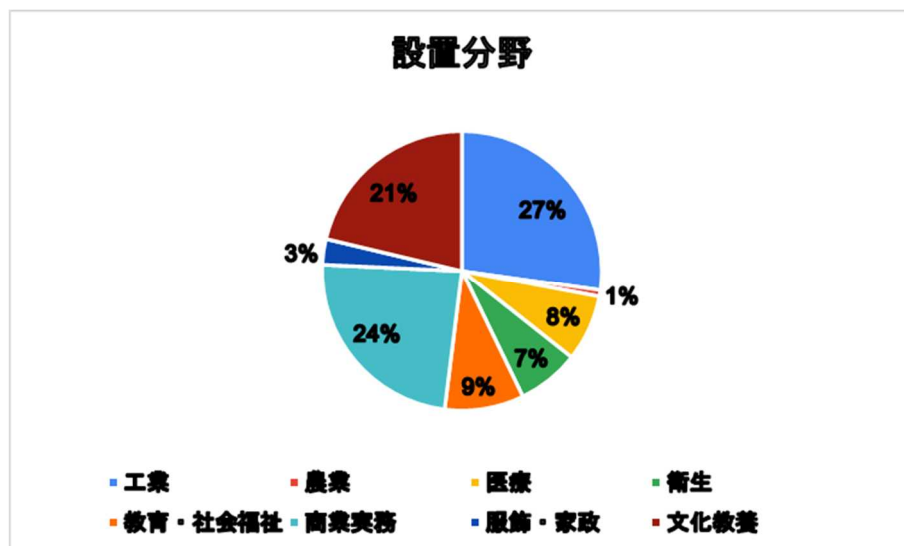


課題研修「外国人留学生キャリア形成促進プログラムに関する説明会」

事前アンケート集計結果

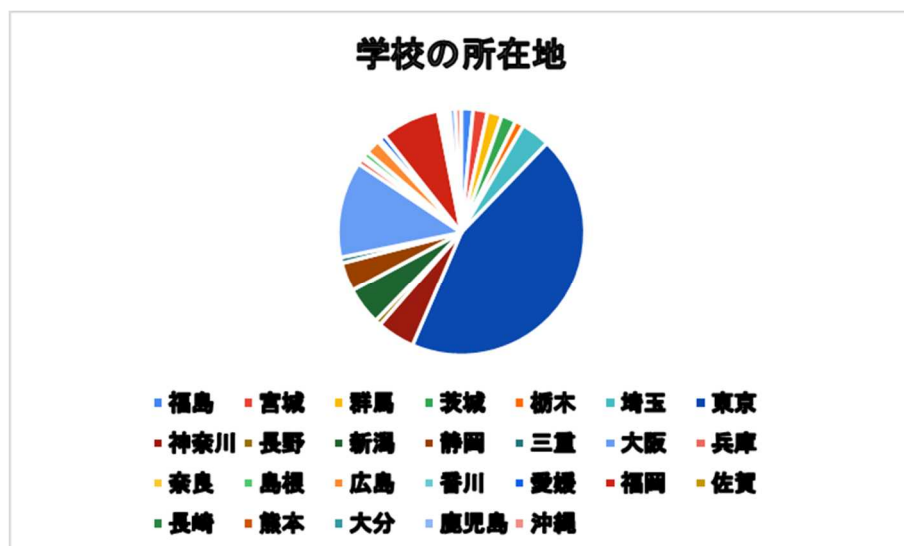
1-1. 貴校の設置分野（複数回答）

工業	110
農業	3
医療	31
衛生	29
教育・社会福祉	37
商業実務	96
服飾・家政	12
文化教養	86



1-2. 学校の所在地

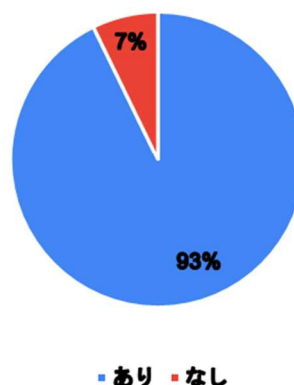
福島	4
宮城	5
群馬	5
茨城	5
栃木	3
埼玉	10
東京	116
神奈川	13
長野	2
新潟	13
静岡	10
三重	2
大阪	33
兵庫	2
奈良	1
島根	2
広島	5
香川	1
愛媛	2
福岡	20
佐賀	1
長崎	1
熊本	1
大分	1
鹿児島	2
沖縄	2



2.留学生の受入れ有無

あり	244
なし	19

留学生の受入れ有無

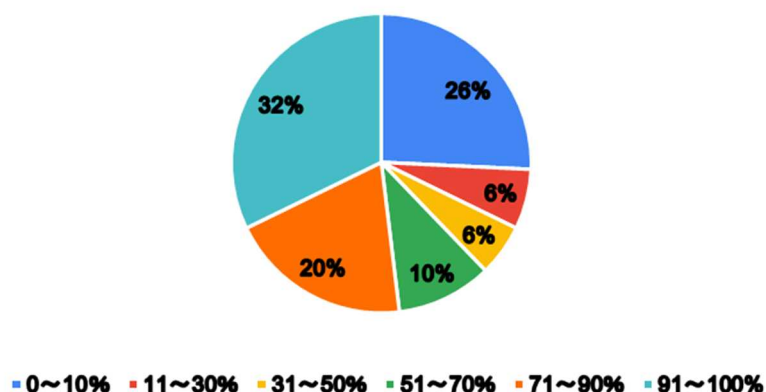


3-1.2025 年 3 月に貴校を卒業した留学生の日本国内での就労割合

留学生受入れ「あり」のみ回答（244 件）

0～10%	60
11～30%	15
31～50%	13
51～70%	24
71～90%	46
91～100%	75

2025年3月卒業生の日本国内での就労割合

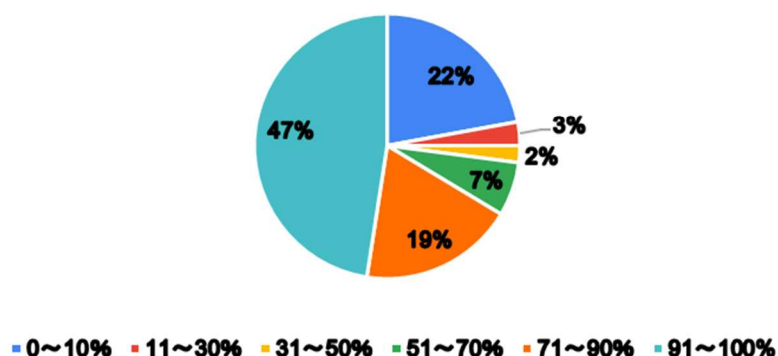


3-2. 2025 年 3 月に国内就職希望者のうち実際に就職できた割合

留学生受入れ「あり」のみ回答（244 件）

0～10%	54
11～30%	7
31～50%	5
51～70%	16
71～90%	46
91～100%	116

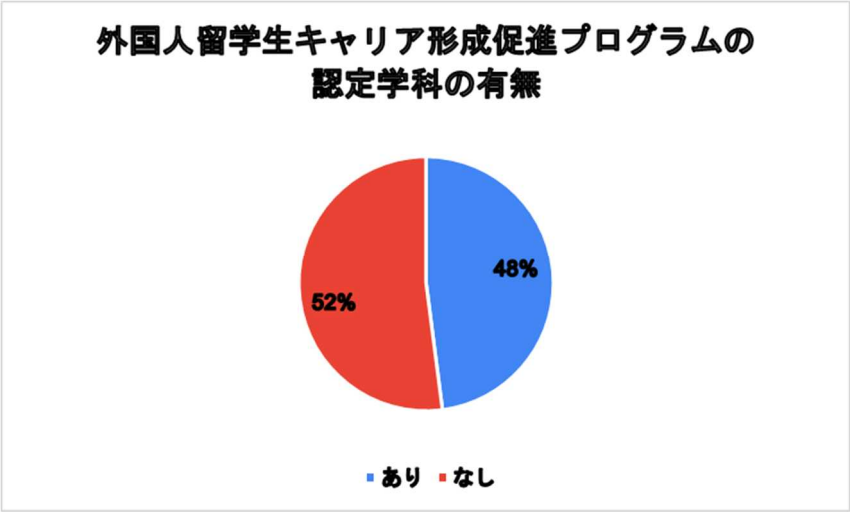
2025年3月卒業生の日本国内就職希望者のうち実際に就職できた割合



4-1.外国人留学生キャリア形成促進プログラム認定学科の有無

留学生受入れ「あり」のみ回答（244 件）

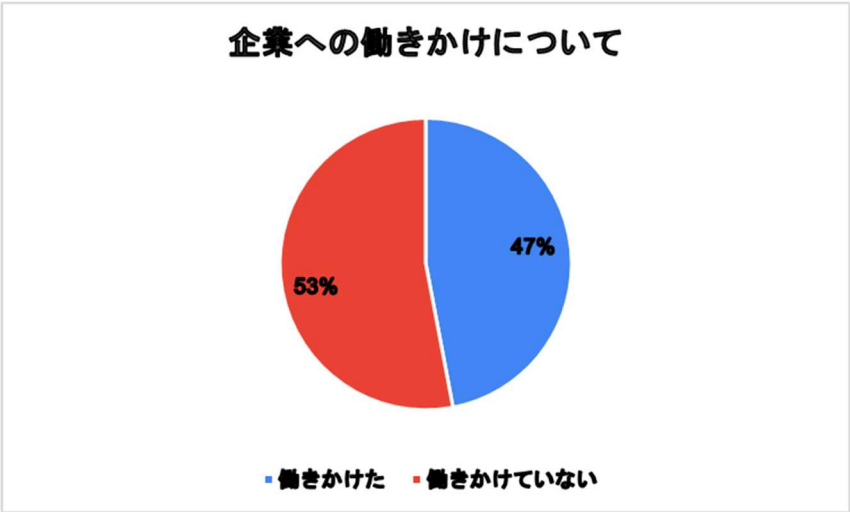
あり	117
なし	127



5-1.認定学科を有していることを企業に働きかけましたか？

認定学科「あり」のみ回答（117 件）

働きかけた	55
働きかけていない	62



5-2.その理由 ※重複内容の回答は省略

認定学科「あり」のみ回答

「働きかけた」の理由

- 認定制度のメリットとして就職採用時のハードルが下がったことを知ってもらうため。
- 留学生採用のハードルが下がる要員としてプラスに働くため。
- 内定が決まった学生のビザの手続きの段階で、認定学科であることを企業に説明し、協力して就職のための環境を整えることがある。
- 企業がこの制度を認知していないことからの不採用を防ぐため。
- 保育科が認定を受けているが、技人国の業務内容では保育士として働くことが難しいので、どのような形、職種で採用いただけるかを相談するため。

「働きかけていない」の理由

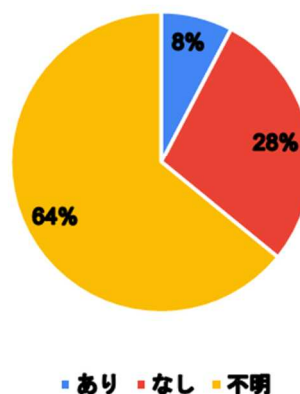
- 採用企業に対して周知が必要となる状況が現状ではあまり無いという認識。
- 留学生が現在は少ないため
- 就職支援担当者が「外国人留学生キャリア形成プログラム」を詳細に理解していないため。
- 学科により認定の有無があり、表立っての発信は行っていない。
- 認定を受けた学科の職種が、技人国の対象になるか否かの判断がつかないため。
- 2025年3月の卒業生がいないため。
- 多くの留学生が、卒業学科の技術分野で就職しているため働きかけは不要。
- どのように企業に伝えたらいいのか詳細がわからないため。またどこまでビザ申請が緩和されているのか判断が難しいため。
- 特記事項とするまでもなく採用に前向きな企業が多いため。
- 入管審査に係るデリケートな内容と考えられるため、PRが難しい。在留資格変更の際に「柔軟に」審査されるとあるが、程度がわからず、企業側に伝えるのが難しい。
- 企業が関心を示さない。

6-1.外国人留学生キャリア形成促進プログラムの適用により「技術・人文知識・国際業務」の許可が出たと思われるケースはありますか？

認定学科「あり」のみ回答（117 件）

あり	9
なし	33
不明	75

プログラムによる許可事例の有無



6-2.「あり」の場合、可能な範囲で事例をご記入ください。

- 販売職への就職の場合、10 年以上前は専門性の点で就労ビザがおりないケースがあったと感じるが、現在、認定学科であれば、販売職であっても就労ビザの交付がスムーズに行われる体感がある。
- ネットショップで商品の企画・デザイン・販売とともに、ウェブサイトの運営等幅広く従事、本校で勉強したデザインとプログラミング技術も活用できるところだと思う。

6-3.「なし」「不明」の場合の理由があればご記入ください ※重複内容の回答は省略

- 異分野への就職実績がないため
- 留学生自身が開拓した求人については把握できないケースがある。
- 文科省と入管で見解に差があるのを感じ、学士を持たない専門士卒業生には専門分野以外の部分が含まれる求人への応募を控えさせたので実際のところがわからない。
- 認定学科であっても、就労範囲の制限につき指摘を受けた事例もあり、実際の運用への理解が進んでいないと感じる。
- 技術・人文知識・国際業務の業務内である職種での申請であったため、認定学科修了証明書がどのくらい影響しているか不明。
- 申請理由書の解釈で許可でているのか、この制度を適応したから許可が出たのかの理由が知らされないため。
- 認定を受けて間もないため実績がない。

7-1.外国人留学生キャリア形成促進プログラムの認定を受けていない理由をご選択ください

認定学科「なし」のみ回答（127 件）

申請要件に該当する学科がないため	46
技人国以外の在留資格（特定技能、特定活動など）で就労しているため	10
日本国内で就職した留学生がいないため	8
技人国で就労可能な分野のため	27
その他	36

その他回答 ※重複内容の回答は省略

- 認定申請中のため。
- 不許可になったため。
- 申請要件を満たしていないため。
- 留学生を受入れて間もないため。